

分野	3 その他のサービス
中項目	(1) 入退所に関する項目
小項目	設 問
パンフレットの準備・施設見学の実施 (共通用)	<p>施設概要のパンフレットが準備され、入所前の施設見学は自由にできますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、休日も施設見学が可能であり、施設の体験利用(入所体験や入浴、食事体験等)ができる等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 施設概要のパンフレットが施設や市町村窓口、居宅介護支援事業所等にも置かれ、サービス内容や費用が分かりやすく記載されている上、必要な時に提供できる。 入所前の施設見学は平日であれば夜間以外自由である。 質問等には、担当者又は適切に答えられる職員が対応している。 WAMNETにより、いつでも施設情報を得ることができる。</p> <p>C : Bのいずれかは実施している。</p> <p>D : 上記の配慮がみられない。</p>

分野	3 その他のサービス
中項目	(1) 入退所に関する項目
小項目	設 問
入所にあたっての重要事項の説明 (共通用)	<p>入所にあたって、施設の入所方法、入所者や職員の状況、サービスの内容、利用料金等必要な重要事項について必ず説明していますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、説明事項をマニュアル化し、入所者・家族に提示する等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 入所時に担当職員が、施設療養の内容や入所方法等について、具体的なパンフレットにより説明し、文書により入所者・家族の同意を得ている。 施設機能の趣旨が十分説明され、質問等にも詳細に対応するようにしている。 サービスの選択に必要な重要事項が分かりやすく掲示されている。</p> <p>C : 必要項目については、担当職員が口頭で行っている。</p> <p>D : 上記の配慮がみられない。</p>

分 野	3 その他のサービス
中項目	(1) 入退所に関する項目
小項目	設 問
入所者や家族への説明	<p>入退所にあたり，入所者の状態等の説明を入所者・家族に分かりやすく行い，同意を得ていますか。</p> <p>A： Bを満たしている上で，看護・介護等の内容について，入所者・家族と個別に十分な協議が図られ，記録も整理されている等，優れた取り組みをしている。</p> <p>B： 入退所について，入所者の状況と施設機能の関係を入所者・家族が十分に理解できるよう説明し，同意を得ている。 説明は関係職員が実施している。 面接記録や看護・介護等の記録がある。</p> <p>C： Bのいずれかは実施している。</p> <p>D： 上記の配慮がみられない。</p>
(共通用)	

分野	3 その他のサービス
中項目	(1) 入退所に関する項目
小項目	設 問
退所先への 情報提供 (特養用)	<p>退所にあたり、その退所先への入所者の状態に関する情報提供は適切に行われていますか。</p> <p>A： Bを満たしている上で、退所先の担当者を交えて今後の方針（ケアプラン）が決定される等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B： 情報提供は入所者・家族の同意を得て行うなど適切に行われている。</p> <p>C： 情報提供は一応文書により行うよう努力しているが、十分とはいえない場合もある。</p> <p>D： 上記の配慮がみられない。</p>

分野	3 その他のサービス
中項目	(1) 入退所に関する項目
小項目	設 問
退所先等への 情報提供 (老健用)	<p>退所にあたり、その退所先等への入所者の状態に関する情報提供は適切に行われていますか。</p> <p>A： Bを満たしている上で、今後の方針（ケアプラン）が決定され、退所先へ情報が提供されている等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B： 退所後の主治医に対して、入所者・家族の同意を得た上での療養経過、検査成績、退所時処方等の内容が記載された情報提供様式により適切に情報提供がされている。 居宅介護支援事業者に対しても同様に入所者・家族の同意を得て情報提供を行い、在宅ケアの実施に配慮している。</p> <p>C： Bのいずれかは実施している。</p> <p>D： 上記の配慮がみられない。</p>

分野	3 その他のサービス
中項目	(1) 入退所に関する項目
小項目	設 問
専門職員による入退所相談	<p>入退所相談には、医師・看護婦、支援相談員等による専門的な対応をしていますか。</p> <p>A： Bを満たしている上で、入退所時の相談に関するマニュアルが作成されている等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B： 医療と介護サービスを一体的に提供する施設機能の特質が、記録の共有化等を通して、全職種に具体的に周知徹底されている。 特定の職種による対応ではなく、チームアプローチとして全職種の参画のもとに実施されている。 入所、退所について判断の材料となる記録を整備している。</p> <p>C： Bのいずれかは実施している。</p>
(共通)	D： 上記の配慮がみられない。

分野	3 その他のサービス
中項目	(1) 入退所に関する項目
小項目	設 問
定期的な入所継続判定	<p>入所継続の要否判定を定期的に行っていますか。</p> <p>A： Bを満たしている上で、家庭復帰に向けて、家族や居宅介護支援事業所等との調整等の配慮をする等、優れた取り組みをしている。</p> <p>B： 入所者の入所継続についての判定は、関係職種のチーム会議の中で定期的に行われ、家庭復帰のため入所者・家族とも積極的に協議している。 入所継続判定にケアプランが生かされており、家庭復帰のための在宅サービスについて入所者・家族に情報提供している。</p> <p>C： Bのいずれかは実施している。</p>
(共通)	D： 上記の配慮がみられない。

分野	3 その他のサービス
中項目	(2) 在宅支援
小項目	設 問
通所介護の実施 (特養用)	<p>在宅支援をするために、通所介護を実施していますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、利用者や家族の使い勝手に配慮して、日祭日も希望により、様々なニーズに積極的に対応するなど、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 通所介護が、週6日程度実施されている。 送迎なども取り入れ、退所者に対する積極的な通所介護が行われている。 通所介護対象者の判定は、的確に行われている。</p> <p>C : Bの一部が満たされているが、通所介護の実施日数が週5日未満であったり、十分な対応ができていない。</p> <p>D : 上記の配慮がみられない。</p>

分野	3 その他のサービス
中項目	(2) 在宅支援
小項目	設 問
通所リハビリの実施 (老健用)	<p>在宅支援をするために、通所リハビリを実施していますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、利用者や家族の使い勝手に配慮して、日祭日も希望により、様々なニーズに積極的に対応するなど、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 通所リハビリが、週6日程度実施されている。 送迎なども取り入れ、退所者に対する積極的な通所リハビリが行われている。 通所リハビリ対象者の判定は、的確に行われている。</p> <p>C : Bの一部が満たされているが、通所リハビリの実施日数が週5日未満であったり、十分な対応ができていない。</p> <p>D : 上記の配慮がみられない。</p>

分野	3 その他のサービス
中項目	(2) 在宅支援
小項目	設 問
短期入所生活介護の実施	<p>在宅支援をするために、短期入所生活介護を実施していますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、空床状況を掲示するなど、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 全ベッド数の1割程度は短期入所生活介護用に確保している。 短期入所生活介護利用に対する積極的な働きかけができており、利用率が高い。 短期入所生活介護対象者への介護計画が的確に立てられており、痴呆性高齢者等も安心して利用できる。</p> <p>C : Bの一部は満たされているが、短期入所生活介護用ベッドがなかったり、痴呆性高齢者の受け入れに制限を設けたりしている。</p> <p>(特養用) D : 上記の配慮がみられない。</p>

分野	3 その他のサービス
中項目	(2) 在宅支援
小項目	設 問
短期入所療養介護の実施	<p>在宅支援をするために、短期入所療養介護を実施していますか。</p> <p>A : Bを満たしている上で、空床状況を掲示するなど、優れた取り組みをしている。</p> <p>B : 全ベッド数の1割程度は短期入所療養介護用に確保している。 短期入所療養介護利用に対する積極的な働きかけができており、利用率が高い。 短期入所療養介護対象者への療養計画が的確に立てられており、痴呆性高齢者等も安心して利用できる。</p> <p>C : Bの一部は満たされているが、短期入所療養介護用ベッドがなかったり、痴呆性高齢者の受け入れに制限を設けたりしている。</p> <p>(老健用) D : 上記の配慮がみられない。</p>